

## みなみネット

kagoshima lo

バンドと共演  
150人を魅了

加治木 難病の山下さん

筋力が低下していく難病「先天性ミオパチー」の山下優樹さん(22)は、始良市加治木町木田Ⅱが23日、同市の加音ホールで演奏会を開いた。人工呼吸器を装着し、動かしやすい6本の指でキーボードを奏でた。ジャズトリオと共演して、ポピュラー音楽など9曲を披露し、来場者約150人を魅了した。

山下さんは加治木養護学校高等部の時に音楽に興味を持ち、歌い始めた。声が出しづらくなったため、卒業後はキーボードに転向。イベントに参加して演奏活動を続けている。



㊦トリオと共演し、キーボードを演奏する山下優樹さん(左)  
㊦ステージに上がる山下優樹さん

=23日、始良市の加音ホール



同市のアルトサクソフォーン奏者・尾崎佳奈子さん(48)と知り合い、尾崎さんの所属する「ナウズ・ジャズ・トリオ」と舞台上に立つことになった。メンバー紹介もこなし、ソロ演奏